

造形科教授 マイケル・シャイナー

1. 研究活動

G. E. N. (Glass Education Network) 企画・運営 1 ガラス教育会議 2 特別レクチャー 3 展覧会「自由落下」 キュレーター	2009. 11. 7 2009. 11. 6 ～11. 11	名古屋芸術大学 アート & デザインセンター	全国にあるガラスの教育機関の情報交換を行う会議 金子潤、サーマン・ステイタムによるスライドレクチャー この展覧会では24のガラス造形作品が展示され、それらはすべて、ゴブレットをガラスの保護構造で包んだ造形物である。それぞれの作品の隣には、作品の内部に納められたゴブレットの写真も添えられた。さらに、この展覧会の一環として7日にゴブレット・ドロップ・プロジェクトを催した。展示作品を実際に落下させ、ゴブレットが落下の衝撃から生き残れるかを参加者全員、目の当たりにするのである。
あいちアートの森	2010. 2. 6 ～3. 7	常滑工房ギャラリー	板ガラス、岩、粘土、アルミニウムによるインスタレーション
New Glass Review 30 掲載	2009年発行	The Corning Museum of Glass	

2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 有 無

3. 学会等および社会における主な活動